



▲優秀選手賞を受賞した選手の皆さん

町消防団が郡大会に出場

令和6年度上益城郡消防操法大会



▲標的に向けて放水を行う選手

操法大会とは、消防団の消火能力を競う大会で、安全かつ迅速な行動、操作を行い、火点と呼ばれる標的を倒す技術を競うものです。「自分たちのまちは自分たちで守る」

操法大会とは

操法大会とは、消防団の消火能力を競う大会で、安全かつ迅速な行動、操作を行い、火点と呼ばれる標的を倒す技術を競うものです。「自分たちのまちは自分たちで守る」

町代表の4チームが出場

7月27日（土）に山都町そよ風パークで、令和6年度上益城郡消防操法大会が開催されました。本町からは、3月に行われた町の大会を勝ち抜いた4チームが出場しました。

大会結果

ポンプ車の部

- 2位 第1分団第1部（東西寒野）
- 3位 第1分団第4部（岩下）

小型ポンプの部

- 2位 第1分団第7部（北部地区）
- 6位 第1分団第6部（緑町）

という志で地域の消防活動を行う消防団員が、日頃の訓練の成果を披露する大会です。訓練と大会を通じて、団員の消防操法技術が向上し、地域の防災体制の強化に繋がります。



▲ホースを持って火点に向かう指揮者